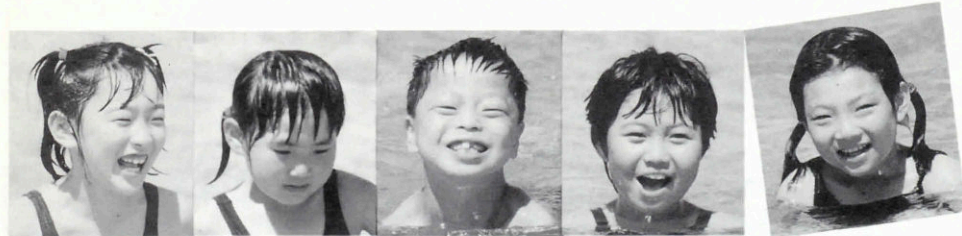


ゆやの子わいわいスナップ！



みんなの
ひろば

くらすめ～る 学級通信 大平小学校1・2年生

担任：藤本尊恵先生

児童：1年2名、2年4名

七夕さまにおねがい！ たなばた

今年の七夕は、平成七年七月七日と、七が三つ連なった日。何かとつてもラッキーで何でも願いが叶いそうな気がします。

大平小一・二年のワンパク六人組も、短冊にお願いを書きました。

『サッカーせんしゅになりましたいな。』 岡山佳広

『やきゅうせんしゅになりましたいな。』 宮川晃拓

『二ばんつよい人になりたいな。』 中野和也



『スケートのチャンピオンになりたいな。』 松崎 晃

『サッカーのせんしゅになりたいな。』 松永義典

『お花の国のおひめさまになりたいな。』 末永優華

この六つのかわいい夢が、どうか叶いますように……。

そして、この子達が、離ればなれになっても、ずっとずっと仲良しの仲間であってほしいな。

すようにと願いながら、今日もまた、彼等と共に歩みます。

夢に向かって……。

生涯学習



油谷町郷土文化会

毎月第三土曜日の午後中央公民館で郷土史を研究されているのは、油谷町郷土文化会のみなさん（代表 村田菊雄さん）。この会は昭和四十二年十一月に当時中央公民館長をされていた宮崎典也さん（南方）の発議によって発足し、すでに二十八年も継続しているという油谷町の文化団体としては老舗中の老舗。現在会員数は五十名余りです。

今までの会で発行しているものには、「油谷町の昔ばなし一〜三集」、「油谷町の歴史いろはがるた」などがある他、機関誌「油谷のささやき」を年一回発行されている。今年で十三号を数えること

の機関誌には、会員の方々が様々なテーマで寄稿されており、読みごたえのあるものもなっています。その他、年一回「古代王国のロマンを求めて」と題して研修視察をされています。

「郷土のことをもっとよく知ってもらいたい、というのが私たちの会の願いです。歴史に興味のある方ならどなたでも歓迎です。」ということですので、みなさんも知ってほしいもの、ふるさとと歴史について、探求してみたいかがでしようか。

会費は年一、五〇〇円です。問合せ ■中央公民館

☎32・1116



▲油谷町郷土文化会のみなさん。研修視察にて。

▼ふるさとと郷土史を身近にした本の数々。

